

〈編集後記〉

月報1月号をお届けします。本稿は、川崎所員がこれまで月報において精力的に発表してきた一連の論考の続編です。

小生はマルクスの価値形態論については学生時代に学ぼうとしたものの、すぐに挫折した経験を持っており、今回は専門的コメントを挟む立場にありません。本稿ではソシュールの議論（これもまた難解極まりないのですが）を交えつつ考察が展開されており、ドイツ語・フランス語の溢れるそれらテキスト解釈には、何よりも教養 *Bildung* が必要とされることを改めて感じた次第です。今日、世界における英語への一極集中はとどまることを知らないのが実情ではあります。

(Y. S)

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

(発行者) 柴田弘捷

製作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前2-10-2 電話 (03)3404-2561
